



# 横浜市記者発表資料

令和3年1月27日  
健康福祉局障害自立支援課  
東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社

障害のある方と働くことの楽しさを共有するカフェとして地域のフラッグショップ  
JR関内駅北口高架下に障害者就労啓発施設

2/8(月)  
OPEN



がオープンします！

この度、JR 関内駅北口高架下に障害者就労啓発施設として  
「café ツムギ station at Yokohama Kannai」がオープンします。

この施設では、カフェの運営を通じて、市所有の建物を活用した障害者雇用の場の創出、  
障害者就労に関する情報発信など、市民や企業等の理解を促進する活動を行います。

店舗の運営は株式会社 JR 東日本フーズが担います。また、株式会社オリィ研究所にご協  
力いただき、分身ロボット「OriHime(オリヒメ)」を活用することにより、障害者の新たな働き  
方を提案していきます。

## <地域との連携>

横浜市内就労支援施設と  
コラボした手作りお菓子  
の販売



## <イベント>

各種販促活動や  
啓発活動の実施

## 障害者が安心して 働ける環境

- 障害者の自立を  
支援する事業の土台作り
- 市民や企業の理解を促進

OriHime (オリヒメ) を活用し  
た障害者の働き方改革



## <芸術>

店舗フェンスにおける  
障害者アートの掲示



## <情報発信>

就労支援施設関連の  
情報発信スペースの活用

## <OriHime(オリヒメ)とは…>

株式会社オリィ研究所が開発した遠隔操作で動かせる分身ロボット「OriHime」は、PC やタブレット、スマートフォンなどで手軽に操作でき、簡単なジェスチャーにより、まるで本当にその場にいるようなコミュニケーションをとれる事が特徴です。

これまで難病や重度障害、また育児や介護等で就労を諦めていた方たちが、社会と繋がり誰かとともに働く事ができます。



## ►店舗における OriHime の活用方法

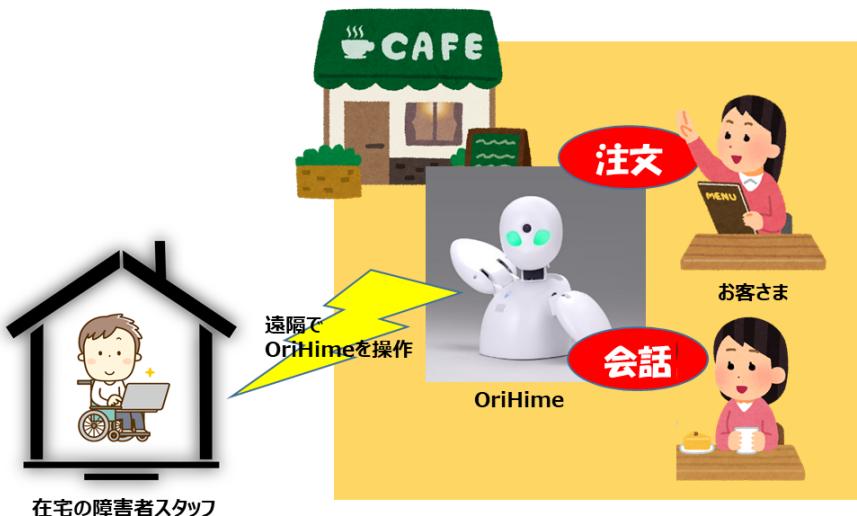
障害のあるスタッフが OriHime を通して接客の一部を担当することで、障害者の在宅での就労を支援します。

【凡例】

店舗スタッフによる接客

在宅の障害者スタッフが  
OriHime遠隔操作して接客

### ■実際の接客の流れ



在宅の障害者スタッフとお店のお客さまが、  
OriHimeを通してコミュニケーションをとることができます。

## ►店舗概要

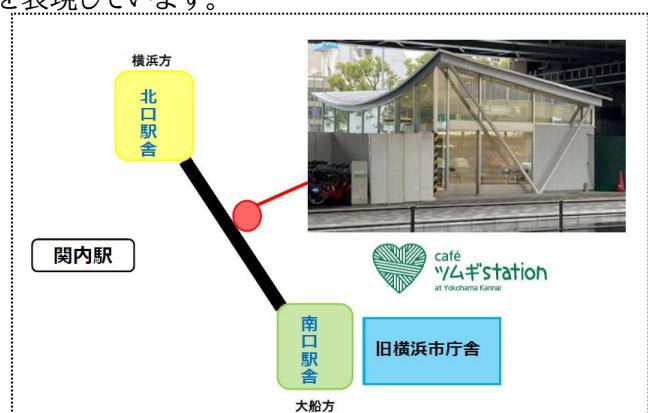
(1)施設名称 café ツムギ station at Yokohama Kannai  
人と人をつなぐ場として「駅」、結節点を表現しています。

(2)開業日 2021年 2月8日(月)

(3)所 在 横浜市中区港町二丁目9番5

(4)座席 18 席  
※新型コロナウイルス感染拡大の予防のため、座席数が減少する可能性があります。

(5)営業時間 11 時 00 分～19時00分（全日）



※新型コロナウイルス感染拡大の予防につきまして、店員のマスク着用やお客様への手指消毒のお願い等、徹底した対策を講じさせていただきます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



## 紅茶

プロヴァンスの『春・夏・秋・冬』をイメージしたハーブティーをはじめ、定番のアッサムティー、ダージリンティーなど 7 種類の紅茶をご用意。単品のドリンクには焼き菓子がつきます。

## カレー

たっぷりの玉ねぎとデミグラスソースをベースに 25 種類のスパイスで仕上げた風味豊かなビーフカレーやトマトの旨味溢れる真っ赤なチキン煮込みライスを販売しております。



2 種盛り～チキンのトマト煮込み & 25 種のスパイスビーフカレー～  
単品 880 円(税込)



## 焼菓子

横浜市内就労支援施設から取り寄せた手作りのお菓子やチョコレートも販売しております。



■店内の様子

※写真はすべてイメージです。